

「いつまでも美しく、健やかに生きる」という  
エイジングケア・ライフスタイルの実現を支援すること。





「いつまでも健康で美しくいること」は、誰もが望む願いであり、人生をより素晴らしいものにするためにとても大切なことです。

そんな、たくさんの人々の願いに応えるために、「美」と「健康」を提供すること。それが創業以来、私たちアンファーの願いでもあり、徹底してきたこだわり。

このこだわりは、数多くの医師や医療機関、研究機関との密接なリレーションによって具現化され、他には類を見ないオリジナルドクタープロダクトを世に送り出してまいりました。

世界中の人々が健やかで、喜びに満ちた日々を過ごすことができる。そんな社会を現実のものにするため、これからもアンファーは日々挑戦をしていきます。

すべての人々の「美」と「健康」のために・・・。

予防医学、それは人生を楽しむ医学。

A close-up photograph of a doctor wearing a white lab coat and glasses, looking through the eyepiece of a microscope. The background is slightly blurred.

すべては医療の現場から

All originate from the fields of medicine

私たちアンファーは、皮膚科、形成外科、  
精神神経科、泌尿器科、内科、抗加齢医学、産業医学などの  
医師をはじめとする専門家チームと密接なリレーションを図り、  
医療現場での臨床データをもとに研究を行っています。  
蓄積された患者データや医師の知見を商品開発に活かし、  
また医学的根拠に基づいた成分を選んで使用するなど、  
そのこだわりに妥協はありません。  
医療の現場から生まれた確かな商品だからこそ、  
自信を持ってその効果と安心をお届けすることができる、  
私たちはそう考えています。

## 研究顧問

皮膚科・形成外科・抗加齢医学・精神神経科・泌尿器科・産業医学・心臓血管内科等の様々な分野の専門

皮膚科



川島 真



竹中 洋史

精神  
神経科



小林 一広

抗加齢  
医学



浜中 聰子

形成  
外科



塙谷 信幸

脇坂 長興



平山 信夫

中野 江里子



小山 太郎



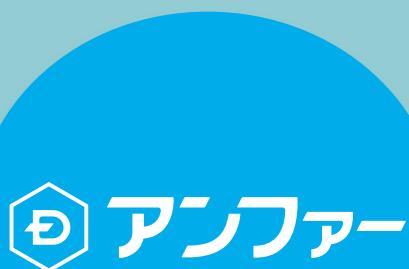
小川 令



福田 康孝

## 関連機関との連携

多くの医師や関連機関と共に開発した、商品やサービスをお届けします。



### Dクリニック東京メンズ



「AGA(男性型脱毛症)」「男性更年期」「前立腺がん」「男性不妊」など日本で唯一、男性医学を専門的に診療するメンズヘルスクリニック。

### Dクリニック東京 ウィメンズ



「女性頭髪専門外来」「女性更年期外来」「注射・点滴外来」などの外来を設置。女性ホルモンに着目した女性医療を提供するクリニック。

### Dクリニック大阪メンズ



AGA(男性型脱毛症)や女性の薄毛の臨床数において、月間来院患者数4,000名以上を数える、関西地区最大級の頭髪治療専門クリニック。

### Dクリニック大阪 ウィメンズ



「女性頭髪専門外来」「からだエイジング外来」を設置。頭髪治療を中心に関年期前の不定愁訴へアプローチするメニューを取り揃えた女性専門のクリニック。

### Dクリニック名古屋



AGA(男性型脱毛症)や女性の薄毛の臨床数において、月間来院患者数2,500名以上を数える、東海地区最大級の頭髪治療専門クリニック。

### Dクリニック福岡



AGA(男性型脱毛症)や女性の薄毛の臨床数において、九州地区最大級の頭髪治療専門クリニック。

### 聖マリアンナ医科大学 幹細胞再生医学(アンファー附設)講座



日本初と言える培養皮膚の臨床応用を実施した形成外科教室から設立した附設講座。幹細胞を用いた、毛髪再生技術を共同研究している。

### 岩手医科大学薬学部 薬物代謝動態講座



日本でも有数の薬物代謝動態学の研究講座。ヒト毛乳頭細胞に対し薬物の代謝酵素の活性を高めるため方法を共同研究している。

## 臨床現場 クリニック／医師

### 順天堂大学医学部 泌尿器科学講座／附属浦安病院



男性更年期、前立腺疾患、ED、男性不妊など、男性特有のメンズヘルス医学分野において、臨床研究を行い、商品開発に生かしている。

### 東京女子医科大学 皮膚科学教室



最新の知識、技術を常に取り入れながら最善の治療の提案をしている同科は、日本で最も外来数が多い事で知られている。商品の監修などの協力を受けている。

### 日本医科大学 形成外科学教室



ケロイド・肥厚性瘢痕の治療における日本有数の診療科。メカノバイオロジー・メカノセラピー分野で商品開発のための基礎的な共同研究を行っている。

## 研究機関 病院／大学

### FUTURE MEDICAL LABORATORY

#### 特定非営利活動法人 『Future Medical Laboratory』 (近未来医療研究会)

頭髪医療分野を中心とした、最新治療情報の収集と提供を目的に各分野の専門家により結成された研究会。

### NPO法人創傷治癒センター

#### 特定非営利活動法人 創傷治癒センター

創傷治癒に関わる情報を一般社会に向けて提供し、多くの人へ創傷治癒の普及を図り、公益の増進に寄与する団体。

## NPO法人・学会・研究団体

### ANTI-AGEING NETWORK

#### 特定非営利活動法人 「アンチエイジングネットワーク」

アンチエイジングに関する治療方法及び予防に関する情報の収集提供を行い、正しいアンチエイジングの普及と発展を図る啓蒙活動を行う団体。

## 医師、研究機関との共同研究を通じ、お客様にご満足いただける商品の研究・開発を行っています。



熊本 悅明



薬学



産業医学



心臓血管内科



知久 正明



薄井 康孝



内科



勇崎 明子



船越 基裕



谷山 由華



河合 隆徳

### 未知なる可能性を現実にするため、最前線の研究機関と共に。

アンファーでは様々な医療機関や研究機関と連携し、商品開発やサービスの開発、また未来の医学や社会の発展に貢献することを目指しています。

#### 聖マリアンナ医科大学 再生医学(アンファー株式会社) 寄附講座 (2009~)



当講座は抗加齢医学研究の再生医療からのアプローチによって短期的視点での抗加齢医学ではなく、長期的な研究発展を推進していくことで社会問題化している超高齢化社会へ大きな社会貢献を行うことを目的としています。2009年4月、聖マリアンナ医科大学形成外科内に寄附講座を開設し、第1期プロジェクトにおいて発毛に関わる幹細胞機能研究を中心に時計遺伝子による発毛制御を解明し、AGAの時間治療という新たな治療技術を開発し、より副作用のない発毛治療を実現しました。そして第2期プロジェクトでは発毛に関わる薬剤学的毛髪再生ならびに上皮幹細胞の応用などについて研究を行い、当大学で難治性皮膚疾患の治療技術などに利用されている多血小板血漿療法を応用した発毛治療を開発しました。今後はさらに聖マリアンナ医科大学形成外科学講座と連携しながら研究・診療連携を行う事で、再生医療技術の市中普及という社会貢献を目指しています。

#### 順天堂大学 医学部 泌尿器科学講座との 取り組み (2014~)



日本のED<sup>\*</sup>有病者数は約1,130万人と推定され、人口の高齢化に従って今後さらに有病者数は増えると予想されています。

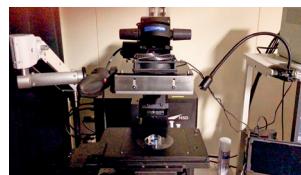
1999年、日本ではED治療はホスホジエステラーゼ5阻害剤 (Phosphodiesterase 5 inhibitor; PDE5i)が上市され、医師の処方によって服用が可能になり、勃起機能を改善させるが可能になりました。しかし男性の性欲障害に対して承認された薬剤は存在せず、性欲の減退によって性行為を行うことができない方は少なくありません。弊社の「メンズヘルススタンドアップシリーズ」の主成分であるテストフェン(フェヌグリーク種子抽出物)などは、性欲の改善、男性更年期症状の改善が報告されています。

当講座ではPDE5iをオン・デマンドで服用しているED患者で、性行為に満足が得られていない症例に対して、スタンドアップエキサイト(ドリンク剤)を被験薬としてプラセボ対照クロスオーバーによる臨床研究を行いました。この研究は性機能障害に悩む患者の生活の質を改善させるために、極めて重要な研究と考えています。

\*Erectile Dysfunction; ED(勃起障害)

## 日本医科大学形成外科学教室 抗加齢予防医学講座

(2012~ ※寄付講座開設は2019年4月から)



当講座は、抗加齢・予防医学に関連して、細胞生物学的解析から、QOLの向上を目指す広義の抗加齢医学までを含む、大学でしか研究できない領域を幅広く扱い、健康長寿社会の実現を目的としています。

われわれが周辺環境から受ける多様な機械刺激（メカノバイオロジー）に対する皮膚の応答は、加齢・老化による皮膚機能の劣化の改善とも深く関連しています。2012年から始まったメカノバイオロジー研究では皮膚への物理学的刺激が皮膚再生や血管新生を促進すると同様、ヒト毛乳頭細胞への物理学的刺激により遺伝子のシグナル伝達系路が活性化することがわかつきました。in vitroの実験では弊社の主力商品である「スカルプD メディカルミノキ5」の成分であるミノキシジルをヒト毛乳頭細胞に添加し、KATPチャネルが開口することをイメージングによって確認し、振動圧刺激も同様な現象が起こることを確認しました。さらにはin vivoの実験ではKATPチャネルの活性化を誘導する振動圧刺激はマウスの発毛に寄与している可能性を見出しました。今後の研究では生体に対する機械刺激の応答機構の解明を試み、効果が期待できる臨床用医療機器の開発やホームケアデバイスの開発など、実用的な研究を進めてまいります。

## 岩手医科大学薬学部薬物 代謝動態講座との薬物の代謝 酵素活性に関する共同研究 (2016~)



薬物動態とは、投与された薬が吸収・分布・代謝・排泄されるまでの、薬の体内での動きのことをいいます。薬物代謝動態講座は薬物の代謝について専門的に研究している日本有数の講座です。発毛剤のミノキシジルは生体内で硫酸化されたミノキシジル硫酸抱合体となって細胞膜にある感受性KATPチャネルを開口し、成長期毛に移行させるシグナルを発現させる作用があります。しかしこの硫酸転移酵素は皮膚内において活性に個人差があり、外用薬のミノキシジルに効果が出やすい人と出にくい人がいることが報告されています。

当講座との研究では、ヒト表皮ケラチノサイトにおけるミノキシジル硫酸転移酵素の遺伝子発現と活性測定の実験を通してミノキシジルの効果を増強する物質および評価方法を検討し、臨床効果の向上を目指しています。



## エイジングケアのその先へ

### Beyond aging care

時の流れはすべての人に平等で、  
年齢を重ねることを誰も止められません。  
だからこそ人は「いつまでも美しくありたい」  
「健やかに生きていきたい」と願うのです。  
しかし、見た目だけでは本当のエイジングケアとは言えません。  
からだの外側はもちろん、内側もケアすることが大切なのです。  
アンファーは、医師や様々な研究機関との連携を通じて、  
その両方の側面をケアする商品を開発。  
「美」と「健康」、その無限の可能性を追求し、提供することで  
世界中の人々の人生を生き生きと輝かせます。

## 「予防医学」の大切さを啓蒙

アンファーの考える予防医学は「人生を楽しむ医学」

「予防医学」に関わるサービスの開発や、活動への協賛などに取り組んでいます。



### 脳ドック (2018年~)

短時間かつ低価格で受診できる「スマート脳ドック」を提供している、「メディカルチェックスタジオ」をプロデュース。未病の段階から自らの健康管理を行うことは「予防医学」の推進にもつながると考えています。



### CSR活動「SAVE SOAPプロジェクト」(2017年~)

感染症などに悩むカンボジアの衛生環境を改善することを目的に、感染症を予防するための洗浄に使用する石けんを届けるプロジェクトです。石けんを懸け橋に「予防医学」の普及に取り組んでいます。



### 未病関連イベントへの参加 (2016年~)

2016年10月に「未来貢献プロジェクト 未病シンポジウム」へ協賛。2017年10月に「ME-BYOサミット神奈川2017」へ参画。

## その他の活動

### 海外展開 (2012年~)

2012年9月より海外に進出。2016年8月には、ニューヨークに現地法人を設立。現在、アメリカ、カナダ、韓国、中国、台湾、シンガポール、タイ、オーストラリアで販売中。

### パナソニックとの共同開発 (2015年~)

アンファー株式会社とパナソニック株式会社が共同開発した「スカルプD 頭皮エステ メカノバイオ」を2015年8月より発売開始。

### 髪に関する情報サイトを開設

頭皮や毛髪に関する正しい知識を広めることを目的とし、男性向けに「髪のせんせい by アンファー」、女性向けに「女性の薄毛・抜け毛予防と改善WEBマガジン」を開設しています。

アンファーは続く

ANGFA Continues

1987年の起業以来、

アンファーは医療機関や大学の医学部、医師、

さらには多くの患者様やお客様の声に支えられてきました。

そして、これからもすべての人々の「美」と「健康」、

また人々の生活を豊かにするエイジングケアのため、

さらなる貢献を続けてまいります。

## 沿革

## 会社概要



1987年	アンファー株式会社 起業。
1991年	化粧品、健康食品、医薬部外品、医薬品などの輸出入事業を開始。
1999年	専門医師チームとのオリジナルプロダクトの共同研究を開始。
2000年	国内初の酵母を主成分としたヘアケアサプリメントを発売開始。
2001年	エイジングコスメの研究開発に着手。 医療機関専売「ドクターズヘアケア商品」を販売開始。
2003年	医師チームとの連携を強固にすべく 医療機関内に「新宿オフィス」を設置。 特定非営利活動法人アンチエイジングネットワークに賛同し、 賛助会員として設立当初より参画。
2004年	エイジングスキンケア化粧品「AAC」を発売開始。
2005年	医師を中心とする専門家チームとの 共同開発「スカルプD」「サプリD」を発売開始。 「薬用スカルプD」を発売開始。販売メインサイトを立ち上げる。
2008年	女性用シャンプー「スカルプD レディース」を発売開始。
2009年	未来のエイジング医療の第一歩となる 毛髪再生医学「ヘアバンクプロジェクト」を始動。 毛髪再生医学の最先端研究を行うため、聖マリアンナ医科大学に 「幹細胞再生医学(アンファー株式会社寄附)講座」を開設。 同大学との連携による毛髪再生医学の共同研究及び支援を開始。
2010年	頭皮にやさしいワックス「スカルプD Dスタイルワックス」を発売開始。
2011年	女性用シャンプー「薬用スカルプD ポーテ」「ソイフル」を発売開始。
2012年	まつ毛美容液「スカルプD ポーテ ピュアフリーイラッシュ」を発売開始。 全身美容のための入浴剤・美容液「ジー・ファクター」シリーズを発売開始。 女性向けスキンケア「ヴィー」シリーズを発売開始。 冷凍宅配フレッシュジュース「フレッシュデリ」を発売開始。 9月より、中国市場に進出。
2013年	医療機間に商品を提供してきたノウハウを元に、 一般用(OTC)医薬品を販売開始。
2014年	女性の薄毛の要因に着目した育毛剤、 また頭皮や髪に負担なく簡単に白髪を染める 「スカルプD ポーテ ヘアカラートリートメント」を発売開始。
2015年	「予防医学」を新たなタグラインに掲げ、プロモーションを実施。 パナソニックと共同開発 「スカルプD 頭皮エステ メカノバイオ」を発売開始。 「スカルプD ポーテ ピュアフリーイラッシュ プレミアム」を発売開始。
2016年	株式会社エルビーとのコラボレーション 「スカルプD AGA MEN's PROTEIN DRINK(カフェオレ味)」を 全国のコンビニエンスストアで発売開始。 全国約4500店舗のドラッグストアにまつ毛美容液シリーズを発売開始。 「育毛×スタイリング」スカルプD Dスタイルシリーズ」を発売開始。
2017年	「ドクターズ ナチュラル レシピ」を発売開始。 「ハッピーエイジング・ドック」を統括プロデュース。 20代～30代前半の男女に向け「スカルプDネクスト」シリーズと 「スカルプD ポーテ ナチュラスター」シリーズを発売開始。 ライフサポートに着目した「DOU」を発売開始。
2018年	ノコギリヤシが配合された「スカルプD ノコギリヤシ青汁」を発売開始。 発毛成分ミノキシジル5%配合の「スカルプD メディカルミノキ5」を発売開始。

## 会社概要

会社名	アンファー株式会社
設立年月日	1987年10月8日
所在地 [東京本社]	〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー26F
役員	代表取締役社長 叶屋 宏一 常務取締役 中溝 幸生 取締役 臺 智紀 執行役員 吉田 南音 執行役員 伊藤 康治 執行役員 三山 孝仁
資本金	15,250,000円
取引先銀行	三井住友銀行 渋谷駅前支店 みずほ銀行 神田支店 りそな銀行 日本橋支店
決算月	3月
事業内容	専門医師監修による、化粧品・サプリメント・健康食品・ クリニック専売品などのオリジナルエイジングケア プロダクトの研究開発及び製造・販売・卸業務。
取引先	医療法人社団ウェルエイジング メンズヘルスクリニック東京／医療法人社団ウェルエイジング 城西クリニック福岡／医療法人社団ウェルエイジング ウィメンズヘルスクリニック東京(旧 AACクリニック銀座)／医療法人翠奏会脇坂クリニック大阪／医療法人翠奏会脇坂ウィメンズヘルスクリニック大阪／医療法人リアルエイジ静咲会 AACクリニック名古屋／日本テレビ放送網株式会社／株式会社フジテレビジョン／株式会社テレビ朝日／株式会社テレビ東京／讀賣テレビ放送株式会社／関西テレビ放送株式会社／朝日放送株式会社／株式会社毎日放送／株式会社TBSテレビ／吉本興業株式会社／株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー／株式会社電通／株式会社博報堂／株式会社アサツー ディ・ケイ／株式会社産業経済新聞社／株式会社産経デジタル／楽天株式会社／ヤフー株式会社／アマゾン ジャパン株式会社／株式会社井田両国堂／株式会社東急ハンズ／株式会社ロフト／株式会社スタイルライフ・ホールディングス プラザスタイル カンパニー／株式会社マツモトキヨシ／株式会社ココカラファイン／ウェルシア薬局株式会社／株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ／KDDI株式会社／ソフトバンクモバイル株式会社／セコム医療システム株式会社／東亜薬品株式会社／日進化学株式会社／株式会社コスメテックジャパン／株式会社Q美ワールド／株式会社 マツモト交商